

魏知不足(第三大日蓮)のお話し

■親知らずとは

親知らずは、第三大臼歯、または智歯とも呼ばれています。

親知らずが生えてくる20歳前後の年齢では、親は子供の口の中の状態を知らないから「親知らず」と名付けられたとも言われています。

生える時期や生え方などには個人差があり、正常に上下の歯がきちんとかみあっている人もいれば、あごにスペースがないため途中でしか萌出できずに傾斜して生えてきたり、水平に埋まって生えてこない場合もあります。

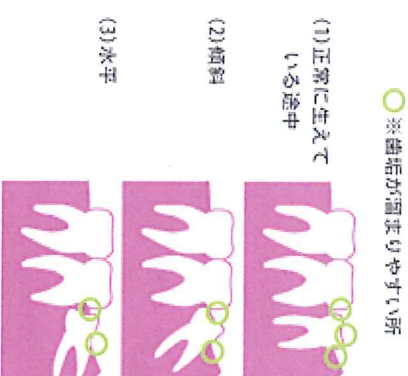


「親知らずの生え方」

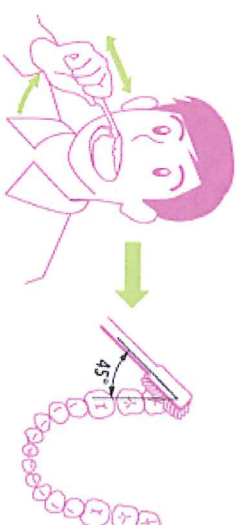
いずれにしても、私たちにとって、口の中が一番奥に最後になてく
るのが親知らずで、親知らずを含めると人間は32本の歯を持つことにな
ります。

■親知らずの効果的なみがき方

親知らずは、お口の一番奥に生えます。生えはじめや、傾斜しているなど正常に生えることができない場合、歯と歯肉の境目に食べかすが溜まったり、歯ブラシがとどきにくく不潔になりやすく、親知らずの周りの歯肉が腫れる智歯周囲炎になることもあります。



効果的な歯の磨き方は、ただ最後に歯ブラシを動かすだけではきれいにみがけません。口をあまり大きくあけず、歯列に対してななめ45度から歯ブラシを入れて、小さく動かして磨きましょう。



「効果的なみがき方」

◆親知らずの状態は、とても個人差があります。もし、痛みや腫れを起こすようでしたら、早めに歯科医院で見てもらいましょう。

医療法人メディカルフォース
フォース歯科

〒007-0813
札幌市東区東苗穂 13 条 1 丁目 2-1
フリーダイヤル: 0120-130-554
<http://www2.snowman.ne.jp>

■ 診療時間 ■

月～金曜日 10:00～19:00
土曜日(第1.3.5) 10:00～16:00
休診日:土曜日(第2.4)・日曜日・祝祭日

